

株式会社 金津村田製作所

事業内容

電子部品の製造
(高周波同軸コネクタ・DCモジュール・
高圧抵抗器など)

“部品”から世界は変えられる

暮らしを支える、最先端の「ものづくり力」。



1 製造ラインで働く社員 2 日々の改善活動により生産性向上を図っている 3 2023年3月に竣工した厚生棟

世界に誇る電子部品をあわら市から。

金津村田製作所は、電子部品の分野で圧倒的な世界シェアを誇る村田製作所のグループ会社です。最先端の技術を用いて、スマートフォンや生活家電など、身の回りにある数多くのエレクトロニクス製品に内蔵されている電子部品を製造し、世界中の人々の生活を支えています。また、再生可能エネルギー活用にも積極的に取り組み、屋外カーポートをはじめ、屋上・外壁を利用した太陽光パネル発電、水車を利用した水力発電、自社製の蓄電池システムを設置しています。さらに、2023年3月には新しい厚生棟が竣工し、従業員がより快適に働きやすい環境が整いました。こうした取り組みのもと、金津村田製作所は村田製

作所グループの先進的な生産拠点として歩みを続けています。

働きやすく、成長を目指せる職場環境。

社内では「現場改善士」という資格を持つ製造現場の従業員がアイデアを出し合い、常に業務の効率化を図っています。ものづくりが好きな人や技術者がやりがいを持って働ける社風で、過去10年の新卒入社者の定着率は90%と高い割合です。また、残業ゼロデーや計画有休制度を導入し、働き方の向上を図るのはもちろんのこと、健康増進等の趣味の費用を一定額補助する「カフェテリアプラン制度」など福利厚生も拡充。従業員の生活を支え、ものづくりに専念できる環境を整えています。



金津村田製作所 のすごいところ

Q 会社の自慢を教えてください！

A 村田製作所グループはRE100*の実現に向け、グループ全体の事業活動における使用電力の再生可能エネルギー化に取り組んでいます。当社では、村田製作所グループとして初めて、かつ、北陸地区で最大規模のソーラーパネル+蓄電池システムを導入しています。本システムによるCO₂削減効果は年間で約445トン、当社で使用する総電力の15%を賅っています。

*RE100は、国際NGO「The Climate Group」とCDPが合名で運営する、世界で影響力のある企業が再生可能エネルギー100%を目指す国際イニシアティブです。

Q この先、目指していることは？

A 当社で使用する総電力の残り85%も、再生可能エネルギーで発電された電力を使用した、再エネ100%工場となっています。緑化活動にも力を入れており、自然と調和した再エネ工場を目指しています。さらに、自己発電比率30%を目標に、持続的に活動していきます。



みました。

聞いて

気になること、



仕事にはどんな人を求めていますか？

A ものづくりに興味がある人は大歓迎です。ものづくりの世界に正解・不正解はありません。自分の考えや意見をはっきり言葉にできる人を求めています。



就活中の皆さんにメッセージをお願いします。

A 自分の強みや弱みが何か、言えるようになってください。他人と比べるのではなく、個性を大切に自分の将来のビジョンを描き、そこに向かって努力しましょう。



取締役工場長
宮口 吉弘さん

こんな職場です

常に改善を目指す、働きがいのある環境。



作業工程の標準化を徹底しており、社員同士によるフォローもあるため、スムーズに作業ができます。また、改善への意識が高く、自分のアイデア次第で現場をより良くできるというやりがいを感じられます。



株式会社 金津村田製作所

〒919-0633 あわら市花乃杜2-10-28
TEL.0776-73-1155 FAX.0776-73-4189
<https://corporate.murata.com/ja-jp/group/kanazumurata>

設立:1976年/代表:代表取締役社長 中山 能勝/資本金:2億2,000万円/従業員数:323人/平均年齢:44歳/勤務地:同上/勤務時間 8:30~17:00(製造部門は別途交替勤務ソフト有)/福利厚生:社保完備、社内食堂、社内レクリエーション制度、カフェテリアプラン制度、クラブ活動等

中学生
職場体験
受入れ企業

インターン
受入れ企業

公式WEBサイト

